

《参考資料》

- 1) 百合草健圭志,古川康平:予防を重視した副作用管理—口腔内の副作用対策.濱口恵子,本山清美(編):がん化学療法ケアガイド改訂版.中山書店.2020;128-137.
- 2) 日本がんサポーターティブケア学会,日本がん口腔支持療法学会:がん治療に伴う粘膜障害マネジメントの手引き 2020 年版.金原出版.2020.
- 3) 高瀬久光:口内炎・口腔乾燥.遠藤一司(監):がん薬物療法の支持療法マニュアル.南江堂.2013;34-44.
- 4) 柳原一広,福島雅典(監):がん化学療法と患者ケア 改訂第 3 版-口腔内と消化器の障害.医学芸術社.2012;198-201.
- 5) 大田洋二郎:予防を重視した副作用管理-口腔内の副作用.濱口恵子,本山清美(編):がん化学療法ケアガイド改訂版.中山書店.2012;92-100.
- 6) 金子明寛,倉林宏考:口内炎.江口研二,ほか(編):支持・緩和薬物療法マスター がん治療の副作用対策.メジカルビュー社.2011;12-14.
- 7) 金子明寛,佐々木剛史:口腔乾燥.江口研二,ほか(編):支持・緩和薬物療法マスター がん治療の副作用対策.メジカルビュー社.2011;15-17.
- 8) 大田洋二郎,安井博史(監):口内炎 ベクティビックス副作用アーカイブ.武田薬品工業株式会社.2012.
- 9) 大田洋二郎:がん化学療法を成功に導く口腔ケア がん化学療法の支持療法に位置づけられる口腔ケア.ファルマシア.2010;46(10):941-945.
- 10) 百合草健圭志,栗原絹枝,大田洋二郎,草深公秀:がん患者の口腔トラブルと発生機序.看護技術.2006;14(52):11-14.
- 11) 上野尚雄,金千華,福田美紀:がん患者に対する口腔ケアの基本手技.看護技術.2006;14(52):20-24.
- 12) 栗原絹枝,小野澤祐輔,大田洋二郎:化学療法を受けている患者の口腔ケア.看護技術.2006;14(52):33-35.
- 13) Sonis ST et al: Perspectives on cancer therapy-induced mucosal injury Pathogenesis, measurement, epidemiology, and consequences for patients. Cancer 100 (9 Suppl) : 1995-2025.2004
- 14) 山口建(研究代表者):厚生労働科学研究費補助金「がん体験者の悩みや負担等に関する実態調査報告書 概要版」.2004.